

台風 12 号はみなさんは大丈夫でしたか？私の地域は停電でエアコンや扇風機が使えず困りました。でも一番不便だったのは情報が入らないこと。ライフラインが止まったら・・・普段から何を準備し、どう動くかを考える機会になりました。

## ■西日本豪雨で被災した聞こえない仲間を支援する取り組みが始まっています！

2018年7月5日から7日の間、西日本を襲った豪雨による被害が、日を追うごとに明らかになりました。政府は非常災害対策本部を設置し、災害救助法適用地域は岡山県・福岡県・島根県・山口県・愛媛県と広域に渡っています。

そして、被災者の中には聞こえない方も多数おられます。現在、全日本ろうあ連盟、全国手話通訳問題研究会、日本通訳士協会で構成する「聴覚障害者災害救援中央本部」及び全日本難聴者・中途失聴者団体連合会による「西日本豪雨災害対策本部」が聴覚障害者及び関係者等の現地被害の情報収集と支援方法について検討をしています。



(広島県安芸郡坂町での被害の様子)

広島県ろうあ連盟では、7月6日から安否確認活動が始まり、広島市内の会員5名が土砂災害の被害を受け、避難または孤立状態ということが判明したそうです。

すぐに、『二〇一八年西日本豪雨災害ろう者対策本部災害ボランティアセンター』を設け、同じ聞こえない仲間や手話ができる人など有志のボランティアを募り、支援活動が始まりました。

特に大きな被害を受けた坂町地域では土砂が大量に入り込み、会員宅も含め地区全体に大きな被害が出ました。この地区は一般のボランティアなど支援者も少なく、住民が自分たちで土砂除去など行っているそうです。



(広島県安芸郡坂町の会員宅の支援活動の様子)

家屋内浸水や土砂の片付けが終わったら、次は消毒です。家屋が浸水すると、細菌やカビが繁殖し、食中毒や感染症にかかるおそれがあります。役場から消毒用の薬や土のう袋などをもらうことができるのですが、やはり聞こえない人にはその情報が伝わりません。

また、罹災証明のために家の被害状況を判定してもらう必要があるのですが、調査員が来られたときのやり取りなどで、やはりコミュニケーションの壁を感じてしまいます。

だからこそ、支援活動の現場では、意思疎通支援も必要な場面が出てきます。

詳細は、「聴覚障害者災害救援中央本部」や「西日本豪雨災害対策本部」のHPをごらんください。



(広島県ろうあ連盟の支援活動の様子)

**三重県聴覚障害者支援センター**

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail : deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



# 字幕映像ライブラリー NEWS

今回も、当センターイチオシの作品を紹介しちゃいます。

「夏」といえばスタジオジブリの映画が思い浮かびますね。

なぜだろう？と考えていたら、ジブリの新作は夏に公開、それに合わせて過去のジブリ作品が TV でも放映という流れが定着していたからかも。よし、今回紹介するのもジブリ作品で！

**「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない〜」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！**



## ■字幕映像ライブラリー 今回のイチオシ作品 『借りぐらしのアリエッティ』



メアリー・ノートンのファンタジー小説「床下の小人たち」を原作にスタジオジブリがアニメ化しました。

企画・脚本を宮崎駿が担当し、『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』といったジブリ作品にかかわってきた米林宏昌が監督を務めた作品です。

古い家の台所の下に住み、暮らしに必要なものはすべて床の上の人間から借りてくる借りぐらしの小人たち。だが、人間に見られないよう、目立たないよう、つつましさと用心深さを求められる毎日を送っていた。

小人一家には好奇心と伸びやかな感性を持つ少女アリエッティがいたが、ある日、病気療養のために人間の少年がやって来た。アリエッティは少年に姿を見られてしまい・・・

## ■熱中症に気をつけてください！特に高齢者は要注意！

8月に入り、いよいよ夏本番！しかし、熱中症もこれからさらに増えるときです。いつでもどこでもだれでも熱中症にかかる危険性があり、油断できません。

特に、高齢者の方は温度に対する感覚が弱くなるため、室内でも熱中症にかかりやすいといわれています。熱中症の予防対策をおこない、これからの暑い時期を乗り切りましょう。



**【対策①】室内でも、冷房や扇風機を活用し、涼しい服装をしましょう！**

**【対策②】のどが渇いてなくても、定期的な水分補給をしましょう！キュウリやナスなど水分を多く含む食材を食事に取り入れましょう。**

**【対策③】お風呂や就寝のときでも体の水分が失われます。入浴前後や寝る前には水分を取りましょう**

**【対策④】睡眠不足は熱中症の元です！睡眠不足が続くと、体温の調整機能が低下し、熱中症になりやすくなります。寝苦しいときは冷房をつけて快眠を。**

**【対策⑤】外出のときは、飲み物を持ち歩き、休憩をこまめに取りましょう！**